



経験と科学の融合。
農業も
時流に合わせて
変わらなければ。

始まりは約10年前。室戸海洋深層水を脱塩・濃縮したミネラル液を
活性液に応用して生まれたのが、ミネラルメロンだ。

味がまろやかで、メロン特有のビリビリした舌先への刺激もまったく
ない。なかでも、糖度や果肉のミネラル含有率や見た目の美しさが
極上のものだけが、『プリンセス ニーナ』と呼ばれる。

メロン農家を父から受け継ぐ近澤朋成は、若き生産者の中心的存在。
全国の消費者にその味を伝えるため、ホームページやブログ、ネット
ショップなどを駆使した販売促進を進めている。

「僕の考えに異論を持つ人もいますが、動いてみるのが大事」と
言い切り、「農業も生産、経営、宣伝、販売すべてにおいて時流に
合わせて変わらなければ」の持論を実行する。

海洋深層水の効用で果皮ぎりぎりまで甘く柔らかい『プリンセス
ニーナ』のように、手間ひまかけていいものを作れば高く売ることが
できる。そう確信するが、「高すぎでは売れない」と主張する先輩方の
理解を得られないことも。

「理想は、海洋深層水を使ってメロンに付加価値をつけてくれた先輩
たちと僕ら世代の考えを融合して前進すること」。

両親と祖父母が営む農業を嫌って一度は外に出たが、離れてみて
地元や家族のありがたみを痛感。いまではメロン生産部会長として、
10年後、次の世代につなげるマネジメントを模索する。

JAとさし メロン生産部会長
近澤朋成

室戸 じと、 進む。